

克己

校訓 溫情・活力・知性

【学校教育目標】

自ら学び続け、自ら成長する二見っ子の育成

二見中学校 学校便り
令和7年10月10日
発行者 校長

SC（スクールカウンセラー）講話



講話を真剣に聞く生徒

八代教育事務所所属の大橋ひろみSCにストレスに関する講話を依頼しました。

ストレスとの付き合い方をはじめ、相談への対応や相談の仕方等、様々なことをお話しいただきました。

人は誰しもストレスを抱えています。今回の学びを基に、自分に合った対応の仕方を身に付け、上手に付き合っていきたいですね。

今後も学校だけでなく、外部の専門家等とも連携し、生徒にとって有意義な学習活動を行っていきます。

交流活動

10月初旬に校区内にある八代学園との交流会を実施しました。

交流会では、学園祭に向けた制作活動の他、「ペタンク」を体験させていただきました。真剣な態度の中にも笑顔での交流を心がけ、一人一人が他者への気配りや福祉について考えを深めることができました。

ご多用な中、貴重な体験の機会を提供していただいた八代学園の皆様に心よりお礼申し上げます。



制作活動



ペタンク

道徳授業参観・校区学校保健委員会

10月9日（木）の5校時に道徳の授業参観を行いました。1年生は「親切・思いやり」2年生は「寛容・謙虚な心」3年生は「郷土の伝統・文化」に関する内容を扱いました。今後も教材や他者の考えに触れ、認識を再構成する機会にしてほしいと思います。

6校時は小学校5・6年生と合同で学校保健委員会を行いました。内容は児童生徒保健委員会の発表（生活アンケート結果）や高田先生（学校歯科医）の歯科保健講話でした。多くの保護者に参加いただき、親子で健康について考えるよい機会となりました。